



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2019年6月

No.5

「聖書を読む意味」

数年前に「AI技術」がこのまま進歩すると、20年後には「米国の総雇用者の約47%の仕事が自動化されるリスクが高い」との記事が話題となりました。また、日本の国立情報学研究所で人工知能(通称東ロボ君)を用いた「ロボットは東大に入れるか-Todai Robot Project」が立ち上がったとも聞きました。ただでさえ大変な就職活動です。我が子を含む将来の学生たちは勉学や就職において機械とも競争する必要があるのかと憂鬱になったことを思い出します。

ときは流れ、2016年のことです。そのプロジェクトが中止となったとの知らせを耳にしました。理由は単純で「近未来のAIは『(言葉の)意味を理解することは難しい』」ため、東大試験突破は不可能であるとの結論に達したとのことです。それで少し安心しましたが、言葉の意味がわからないはずのAIが、センター試験で上位2割に入る成績であったということですから、楽観視はできないでしょう。同プロジェクトの中心メンバーの方は「AIが大学入試を突破する時代に求められる人材育成」へと自身の研究をシフトしたようです。ただ、僕は聖学院大学のようなキリスト教大学では、このような事態をあまり深刻に考える必要はないと考えています。それはAIでは解くことのできない人生における諸問題に対して、どのように立ち向かっていくべきか。必修である「キリスト教概論」で「聖書」を学ぶことによって、その秘訣や方法を授かることができるからです。

私ごとで恐縮ですが、4月に年長になった長男が、寝る前に「なんで僕はパパとママのところに生まれたの?」と聞いてくるのが度々あります。AIは「How(どのように)」という質問への回答は得意ですが、こういう「Why(なぜ)」と意味を問う質問への回答は不可能とのことです。僕は聖書の発想で「君が授かるように神様にお祈りしたら、叶えてくれたんだよ」と答えることにしています。息子は毎回満足そうです。もし、こうした質問がみなさん自身に投げかけられたら、どう答えることでしょうか。みなさん自身がAIに負けない創造性あふれる回答を導き出すことが社会から求められています。

それでは学生のみなさんの使命は何でしょう。みなさんの生きる意味は何なのでしょう。礼拝や授業で聖書を学ぶことが、その発見の手助けとなります。

(キリスト教センター主事 久保哲哉)

2019年度年間聖句

希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。

ローマの信徒への手紙 12章 12節

6月月間聖句

『神は言われる。終わりの時に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたたちの息子と娘は預言し、若者は幻を見、老人は夢を見る。』 使徒言行録 2章 17節

チャペル開放について

授業期間中、月曜日の10時から16時までの間、静かにお祈りをする方のためにチャペルを開放しています。ご希望の方はチャペル正面玄関よりお入りください。

聖学院教会祈禱会

毎週木曜日 18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・6月13日(木) 民数記 2章 東野ひかり牧師
- ・6月20日(木) 民数記 3章 東野ひかり牧師

全学礼拝期間について

2019年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

春学期/2019年4月10日(水)～7月24日(水)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあげさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず
 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



6月11日(火)

奨励者 柳田 洋夫
 (大学・人文学部チャプレン)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 今村 優子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 21-434 番 1、2、3 節
 聖書 創世記
 28章 10～22 節(旧約 P.46)
 祈禱
 奨励 「神も仏もあるものか」
 祈禱
 讃美歌 21-434 番 4、5 節
 主の祈り
 後奏

6月12日(水)

奨励者 五十嵐 成見
 (心理福祉学部兼人間福祉学部
 チャプレン)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 富岡 真奈
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 130 番 1、2 節
 聖書 コリントの信徒への手紙 一
 13章 4～8a 節(新約 P.317)
 祈禱
 奨励 「愛ってなんだ？」
 祈禱
 讃美歌 130 番 3 節
 主の祈り
 後奏

6月18日(火)

奨励者 関根 清三
 (欧米文化学科、大学院アメリカ
 ・ヨーロッパ文化科学研究科特任教授)
 司会者 五十嵐 成見
 奏楽者 今村 優子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 二編 167 番 1、2、3 節
 聖書 創世記
 15章 6 節(旧約 P.19)
 祈禱
 奨励 「信ずることと悟ること」
 祈禱
 讃美歌 二編 167 番 4、5 節
 主の祈り
 後奏

6月19日(水)

奨励者 久保 哲哉
 (キリスト教センター主事)
 司会者 柳田 洋夫
 奏楽者 久保田 翠
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 21-464 番 1、2 節
 聖書 申命記
 8章 3～7a 節(旧約 P.294)
 祈禱
 奨励 「『意味』を見出す楽しみ」
 祈禱
 讃美歌 21-464 番 3 節
 主の祈り
 後奏

6月13日(木)

奨励者 山ノ下 恭二
 (日本基督教団牛込弘方町
 教会牧師・本学講師)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 出居 牧子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 452 番 1、2 節
 聖書 ミカ書
 7章 18 節(旧約 P.1458)
 祈禱
 奨励 「心が折れてしまう時にも」
 讃美歌 452 番 3 節
 祈禱
 主の祈り
 後奏

6月14日(金)

奨励者 竹井 潔
 (政治経済学部准教授)
 司会者 久保 哲哉
 奏楽者 清水 貴子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 339 番 1、2 節
 聖書 マタイによる福音書
 25章 14～30 節(新約 P.49)
 祈禱
 奨励 「与えられた賜物」
 祈禱
 讃美歌 339 番 3、4 節
 主の祈り
 後奏

6月20日(木)

奨励者 宮本 悟
 (政治経済学部教授)
 司会者 菊地 順
 奏楽者 倉橋 基
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 461 番 1、2 節
 聖書 詩編
 104 編 24 節(旧約 P.942)
 祈禱
 奨励 「神が造られた法則」
 祈禱
 讃美歌 461 番 3、4 節
 主の祈り
 後奏

6月21日(金)

—学生の証—
 奨励者 滝野 恵基(116D)
 司会者 久保 哲哉
 奏楽者 清水 貴子
 讃美リード 聖学院クリスチャン・フェローシップ(SCF)
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 “栄光・誉れ・栄あれ”
 聖書 コリントの信徒への手紙 一
 10章 13 節(新約 P.312)
 祈禱
 奨励 「試練と共に」
 祈禱
 讃美歌 “恵み again”
 主の祈り
 後奏